

1

右の表は、1組の数学の小テストの結果である。

- (1) 最頻値を求めよ。 4点
- (2) 中央値を求めよ。 4点
- (3) 平均値を求めよ。割り切れない場合は、小数第2位を四捨五入して、答えよ。 3.4点

階級 (点)	度数 (人)
1	3
2	5
3	6
4	9
5	7
計	30

2

右の表は、2組の数学の小テストの結果である。

- (1) 最頻値を求めよ。 4点
- (2) 中央値を求めよ。 3点
- (3) 平均値を求めよ。割り切れない場合は、小数第2位を四捨五入して、答えよ。 3.3点

階級 (点)	度数 (人)
1	1
2	6
3	8
4	10
5	4
計	29

3

右の表は、ある中学校の1年生50人の、通学にかかる時間を度数分布表にまとめたものである。

- (1) 最頻値を求めよ。 15分
- (2) 中央値を求めよ。 15分
- (3) 平均値を求めよ。 20.2分
- (4) 20分以上30分未満の階級の相対度数を求めよ。

0.26

階級 (分)	度数 (人)
以上 未満	
0~10	9
10~20	17
20~30	13
30~40	11
計	50

4

右の表は、ある中学校の1年生40人の、握力の記録を度数分布表にまとめたものである。

- (1) 最頻値を求めよ。 20kg
- (2) 中央値を求めよ。 22kg
- (3) 平均値を求めよ。 23kg
- (4) 26kg以上30kg未満の階級の相対度数を求めよ。
 0.15

階級 (kg)	度数 (人)
以上 未満	
14~18	6
18~22	14
22~26	9
26~30	6
30~34	5
計	40

5

下の資料は、あるクラスの男子16人の、20mシャトルランの記録である。

68	58	74	86	78	69	89	78	
80	75	92	66	54	64	70	83	(単位：回)

- (1) 記録の範囲を求めよ。 38回
- (2) 中央値を求めよ。 74.5回
- (3) 平均値を求めよ。 74回

6

下の資料は、あるクラスの女子15人の、20mシャトルランの記録である。

70	59	42	55	63	50	61	52	
58	39	60	38	48	68	47		(単位：回)

- (1) 記録の範囲を求めよ。 32回
- (2) 中央値を求めよ。 55回
- (3) 平均値を求めよ。 54回

7

ある数 x の十の位を四捨五入すると、2800 となった。

- (1) x の値の範囲を、不等号を使って表せ。 $2750 \leq x < 2850$
- (2) 誤差の絶対値は、大きくてもどのくらいだと考えられるか。

50

8

ある数 y の小数第 2 位を四捨五入すると、3.6 となった。

- (1) y の値の範囲を、不等号を使って表せ。 $3.55 \leq y < 3.65$
- (2) 誤差の絶対値は、大きくてもどのくらいだと考えられるか。

0.05

9

有効数字が () 内の数字であるとき、次の値を (整数部分が 1 けたの数) \times (10 の累乗) の形で表しなさい。

- (1) 48000m (4, 8) $4.8 \times 10^4 \text{ m}$ (2) 48000m (4, 8, 0) $4.80 \times 10^4 \text{ m}$
- (3) 7300g (7, 3) $7.3 \times 10^3 \text{ g}$ (4) 7300g (7, 3, 0, 0) $7.300 \times 10^3 \text{ g}$

10

- (1) あるスイカの重さを、最小の目盛りが 10g であるはかりではかったところ、1840g だった。
この測定値の有効数字を答えよ。 1, 8, 4
- (2) ある長さをはかり、100m 未満を四捨五入して、測定値 5700m を得た。
この測定値の有効数字を答えよ。 5, 7
- (3) ある重さをはかり、100g 未満を四捨五入して、測定値 40000g を得た。
この測定値の有効数字を答えよ。 4, 0, 0